

■中学生 税の作文(吉野町長賞)

■新春恒例出初式・優良消防団員表彰

■まちの話題

農業委員・農業委員会 農林水産大臣表彰 / 吉野町内郵便局との包括連携協定

吉野高 橋梁模型製作コンテスト最優秀賞 / 河川美化運動推進ポスター入選作品

■写真特集 **二十歳の集い 2023**

写真：二十歳の集い実行委員の皆さん。二十歳の集いの第2部は実行委員会が企画した内容で行われました。

吉野町二十歳の集い



フォトレポート

令和5年

ハタチのトビラ

1月9日の成人の日、吉野町中央公民館で吉野町二十歳の集いが行われました。民法改正により昨年4月に成年年齢が18歳に引き下げられてから初めての成年祝賀行事の実施となり、吉野町では、これまでと同様に、二十歳の方を対象に式典を行いました。

今年も平成14年4月2日～平成15年4月1日の誕生日者、30名



が二十歳の節目を迎えます。当日は29名が出席しました。第1部の式典では、森本健一さんの司会のもと、二十歳の出席者を代表して松田比翼さんが町民憲章を朗読。主催者式辞、来賓祝辞のあと、阪本いくえさんが代表挨拶をしました。

第2部の記念行事では、昨年の秋から活動してきた二十歳の集い実行委員の企画した催しが行われました。小・中学生の頃の懐かしい映像の上映や母校にまつわるクイズを用いたビンゴ大会などが催され、会場は二十歳の明るい声に包まれました。

閉会后、旧吉野小、旧吉野北小の両校で保管されていたタイムカプセルの開封が行われました。



当時の担任の先生もかけつけ、思い出話に花を咲かせながら、小学生の時に製作した作品や自分に宛てた手紙などをひとつひとつ手に取り、子どもの頃の自分に思いを馳せました。





ハタチのチカイ

これからの世の中がどのように変わっていくのかは誰も分かりません。決してすべての人にとって希望に満ちている未来だけではないと思います。何度も壁にぶつかりどうしたらよいのかと悩む時が来るかもしれません。しかしそのような時に、かけがえのない、家族や恩師の方々、地域の方々、ここにいる仲間たちとの温かい繋がりが、力強くそれぞれを支えてくれると思います。また、前へ進むときや、ふとした瞬間に、ふるさと吉野の自然を体いっばいと感じ、ともに学び、ともに遊びまわったたくさんさんの思い出は、時に背中を押してくれたら、不安な気持ちを落ち着けてくれるかけがえのないものです。今日の節目を迎え、心あらたに各々の目標に向かって一日一日を大切に歩んでいきます。そして、社会に貢献し、後世へとつなげていきたいと思えます。また、吉野町で育ったことを誇りに思い、どんな時でも吉野町に心を寄せる気持ちを持ち続けていきます。

(二十歳の代表挨拶より一部抜粋)